

作品たちに出番を!

波田公民館アートギャラリー



コロナの影響により2年連続で文化祭が中止に!!

作品たちも出番を今か今かと待ちわびています。参加団体の皆さんの協力により、波田公民館の2階ギャラリーで、ささやかながら発表の場を設け、多くの方に見学していただいています。新年度は、パワー全開の波田文化祭ができますよう心より祈っています。

館報

はだ



スージーちゃん スイカワくん

令和4年1月1日現在

世帯数	6,264戸
人口	15,474人
男	7,493人
女	7,981人



波田彫刻クラブ



ウッドクラフト



仏像クラブ



クレイドール



創作手まりの会



ビーズ手芸クラブ



波田絵画クラブ



梓川高校生徒作品



波田愛菊会

武道を学ぶ



日本空手協会松本西支部森口道場では、波田小学校講堂で小学生や一般の方が、空手道の稽古に励んでいます。

冬の寒さを気合いで吹き飛ばし、試合で優勝を目指します。空手道で鍛えた心と体は、

9区 スタンプラリー ミニウォーク



9区は、毎年11月に親睦行事「トリムバレーボール大会」があり、屋内スポーツの開催が難しい状況で今年度は代替行事として屋外でできるスタンプラリーミニウォークを開催しました。

11月14日(日)天気にも恵まれ気持ちの良い秋晴れ。運動広場からスタートし、4箇所のチェックポイントでスタンプを集めます。約4キロ1時間弱のコースです。老若男女様々な世代の方々が参加されました。はじめは4キロも歩けるか心配でしたが、歩いてみると紅葉している山々や、サラダマーケットの上の道から見る松本平の景色は素晴らしく、改めて住む町の良さに気づいたりして、あつという間にゴールしました。綺麗な景色の中を歩くことで、心も身体もリフレッシュできました！



一生の宝になるでしょう。稽古は、水曜日と土曜日、18時から21時まで。参加、見学大歓迎です。強くなり、見学大歓迎です。強くなり、見学大歓迎です。強くなり、見学大歓迎です。

2区 小学生餅つき大会



師走に入り寒さも増して来た12月11日(土)、2区公民館行事として小学生餅つき大会を約20名の参加にて三溝研修センターで開催しました。低学年生は子供用の小さな杵を使ってペタンペタン餅つきを行い、高学年の男子の中には大人用の重い杵にチャレンジする子もいて、楽しい餅つきができました。つき上がった餅は、「あんこ」「きな粉」「胡麻」の衣を付け、バックに入れて持ち帰ってもらい、家で食べていただきました。コロナ環境も有り、みんな一緒に食べられなくて残念でしたが、活気を取り戻すための楽しい一時になりました。

遊ボールを通して 野球人口の底辺拡大



少年軟式野球チーム「波田白樺ジュニアクラブ」では、令和元年度に「遊ボール松本」に加盟し、保育園児たちにボール遊びの楽しさを知ってもらおうと毎年活動を行っています。本年度は、10月18日に波田中央保育園、11月16日に洩東保育園へ、遊ボールのスタッフと一緒に波田白樺ジュニアの指導者が出向き、ボール遊びを行ってききました。活動内容は、ドラえもん曲に合わせたオリジナル体操やベースランニング、バットで

まげぼ 昨年の秋、大きくなり過ぎた庭木を伐採しました。木を切るにあたり、ふと思いついたことがありました。もう何年も前に亡くなった祖母が「木には神様がいて、切るときは酒と塩で清めないといけない」と言っていたこと。思い出すと気がなるもので、丁寧な手を合わせました。最近自然に対する言い伝えとか、戒めなどの言葉を耳にすることが無くなりました。確かに人が生きていくためには、大きなエネルギーが必要です。

のだるま落とし、スポンジ製の口ケツ投げ、最後に班毎で競争しながらストラックアウトをして終了となります。全体で1時間程の内容ですが、園児たちは覚えも早く、みんな一生懸命笑顔でチャレンジしていた場面が印象的でした。今後も活動を継続的に、園児の健全育成と体力向上を図りながら、最終的には野球人口の底辺拡大につながればと考えています。



かし、人間がこの世で一番偉いのかのように自然を破壊し続けています。人間には他の動物にはない「知性」というものがあります。しかし太古から地球を守ってきた「自然」というものに「畏敬」というか、「畏怖の念」を持たなければいけないと思います。祖母が言ったことは迷信かもしれませんが、自然の事ばかりでなく、先人の知恵を守っていくことが今の私たちに課せられた責務のような気がします。「死んだ祖母がこんな事を言っていたなあ」と立ち止まってみることも大切なことだと思っただけの日の出来事でした。